



ふぉーゆうだより

第25号
令和4(2022)年6月発行

国内最大の障害者スポーツの祭典が
2022年に栃木県で開催します！

愛称

いちごいちえ 会 とちぎ大会

スローガン 夢を感動へ。感動を未来へ。

会期 令和4(2022)年 10月29日(土)～10月31日(月)

栃木県発達障害者支援センター「ふぉーゆう」の事業や最近のトピックスなどについてお知らせします。

● 発達障害者相談窓口ガイドをふぉーゆうホームページに掲載中！

- ・このガイドブックは、発達障害（または発達障害の疑い）のある方やその家族等が、**ライフステージごとの困り事**に応じて**どこに相談**すればよいかを示したガイドブックです。
- ・ホームページ上での掲載とすることで利用者にとってパソコン、スマートフォン等から誰もが、いつでも、どこでも、簡単に、アクセスできること、常に最新の情報を手に入れることができます。
- ・支援者の方も本ガイドブックを活用し、適切な支援につなげるなど、お役立てください。



1 発達障害とは



2 乳幼児期の相談窓口について



3 学齢期の相談窓口について



4 成人期の相談窓口について（生活編）



5 成人期の相談窓口について（就労編）



6 役立つ情報

栃木県発達障害者相談窓口ガイド



栃木県障害者総合相談所
(栃木県発達障害者支援センターふぉーゆう)



※デジタル版では相談窓口のボタンをクリックすることで連絡先を御確認いただけます。

乳幼児期

学齢期

成人期
生活編

成人期
就労編

役立つ情報

● 栃木県発達障害者相談支援サポーターについて

ふぉーゆうでは、地域における支援体制の強化を図るため、令和元年度から市町域において青年期以降を中心とした発達障害者やその家族等からの相談支援に携わる「栃木県発達障害者相談支援サポーター」の養成を開始しました。サポーターとなるのは、各市町長から推薦を受けた相談支援専門員で、ふぉーゆうが実施する全7回の養成研修プログラムを修了した方です。

これまでに43名のサポーターが誕生し、県内各地で支援活動にあたっています。
 (※サポーターが所属する相談支援事業所等については、ふぉーゆうホームページから御確認いただけます。)



● 栃木県発達障害者地域支援マネージャーについて

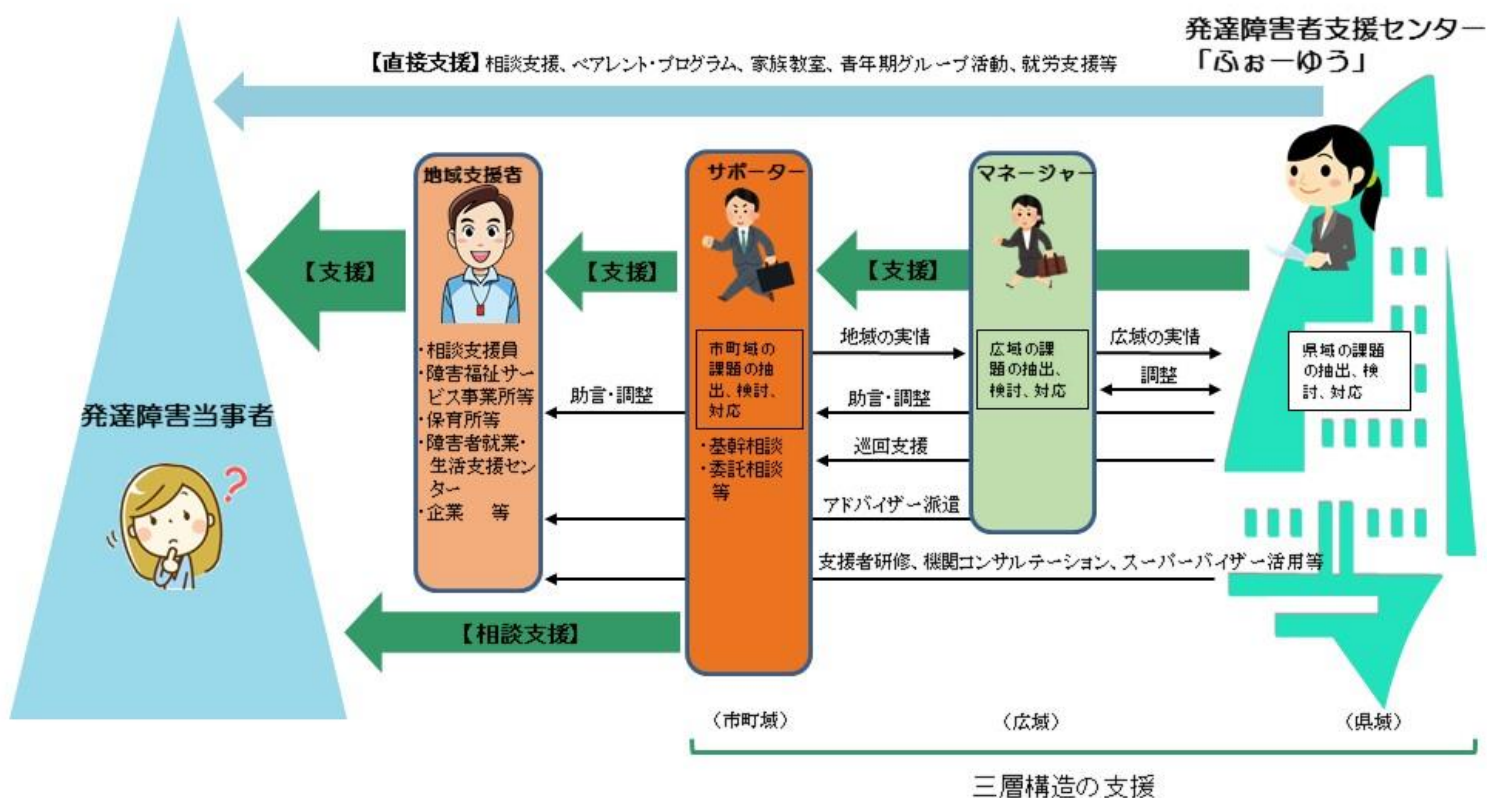
県では、地域支援体制強化の一環として、市町域を越えて活動するマネージャーを配置し、サポーターや地域支援者への巡回支援、地域単位での研修会や情報交換会の開催等を行っています。

地域の支援者のお力になれるよう活動しておりますので、お気軽にお声掛けください。
 (※マネージャーの連絡先は、ふぉーゆう又は県障害福祉課までお問い合わせください。)



本県の発達障害者支援については、ふぉーゆう、マネージャー、サポーターの三層構造（下図参照）で取り組んで参りますので、引き続き皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

栃木県における発達障害者支援体制について



TOPICS(その1)

栃木県発達障害者支援アドバイザー派遣事業が好評です！

発達障害に関する専門的な知識や経験を持ったアドバイザーが、市町や障害福祉サービス事業所等からの要請に応じて訪問し、障害福祉サービス事業所等への個別助言、事例検討会議への参加、支援者研修の講師を行います。

派遣費用は無料で、マネージャーが派遣調整を行います。ぜひ御活用ください。





令和4（2022）年度ふおーゆう事業（予定）のご案内

本人
対象

青年期グループ活動

目的：活動の機会を提供し、コミュニケーションスキルや社会性の向上と精神の安定を図る

対象：概ね18歳～30歳の発達障害者

内容：カードゲーム、手話、言葉ゲーム、軽スポーツ、書き初め等

時期：5月～1月の第3水曜日



本人／家族
対象

就労ガイダンス

目的：就労する上で必要となる準備や就労支援機関での取組等について学ぶ

対象：15歳～40歳の発達障害者とその家族

内容：講話「障害者職業センターとハローワークにおける支援」

時期：11月



家族
対象

家族教室

目的：発達障害について理解を深め、家族としての関わり方を振り返る

対象：思春期以降に診断を受けた概ね15歳～40歳の発達障害者の家族

内容：講話「発達障害の理解と家族の対応」

時期：9月



支援者
対象

ペアレント・プログラム

目的：親が子の行動の客観的な捉え方を学ぶとともに、支援者はプログラムの運営方法を学ぶ

対象：保護者（発達障害児（疑い含む）の保護者支援者）保育士、保健師等

内容：ペアワークを中心とした全6回のプログラム

時期：9月～11月



オンライン配信

支援者
対象

発達障害処遇支援研修会

目的：障害福祉サービスに携わる支援者が、発達障害の特性を踏まえた対応方法を学ぶ

対象：県内の放課後等デイサービス事業所職員等、学齢期の発達障害児支援に携わる支援者

内容：講話「発達障害児のきょうだい支援」

時期：10月



オンライン対応可

支援者
対象

発達障害カンファレンス

目的：高度な知識や臨床経験のある専門家（精神科医師等）から、事例の見立てや対応方法について助言を受ける

対象：発達障害者やその家族等に関わっている地域の支援者

内容：事例検討

時期：5月～2月（計7回）



オンライン配信

医療従事者
対象

かかりつけ医等発達障害対応力向上研修

目的：かかりつけ医等の医療従事者を対象に、発達障害への対応力の向上を図る

対象：県内に勤務（開業を含む）する医療従事者

内容：国の研修内容を踏まえた講話

時期：1月



オンライン配信

県民
対象

発達障害セミナー

目的：広く県民に対し、発達障害についての正しい知識と理解に関する普及啓発を行う

対象：一般県民、支援者等

内容：講話「発達障害とゲーム・ネット・スマホとの付き合い方を考える」

時期：10月下旬～11月上旬



とちぎ県政出前講座 テーマ「発達障害の基本的な理解と対応について」

県内の自治会、PTA等の集会や企業内研修等に、ふぉーゆう職員が直接出向いて(またはオンラインにて)、分かりやすく説明します。派遣費用は無料で、土日・祝日でも対応します。ぜひ御活用ください。



令和3(2021)年度ふぉーゆう相談実績

▽実相談人数は484人、電話相談(延べ652件)と来所相談(延べ131件)を合わせると、延べ相談件数は783件になります。

▽対象者や相談内容等の内訳は下図のとおりです。

▽ふぉーゆうでは相談内容に応じて、発達障害の特性理解のための助言や支援機関・制度等に関する情報提供のほか、保健・福祉・教育・労働等の関係機関と連携を図りながら支援を行っています。

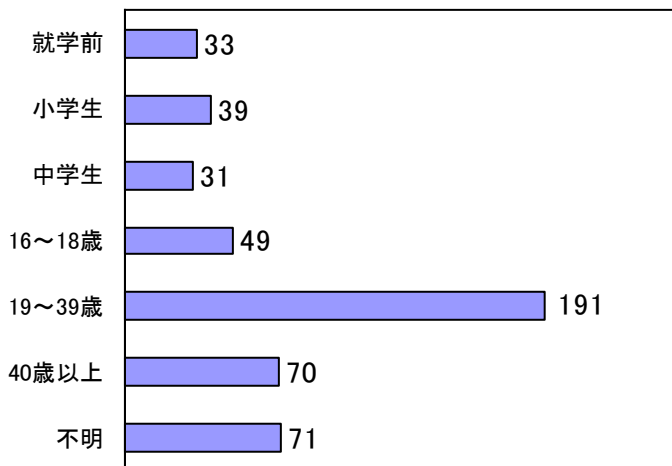


図1 年齢区分 (n=484)

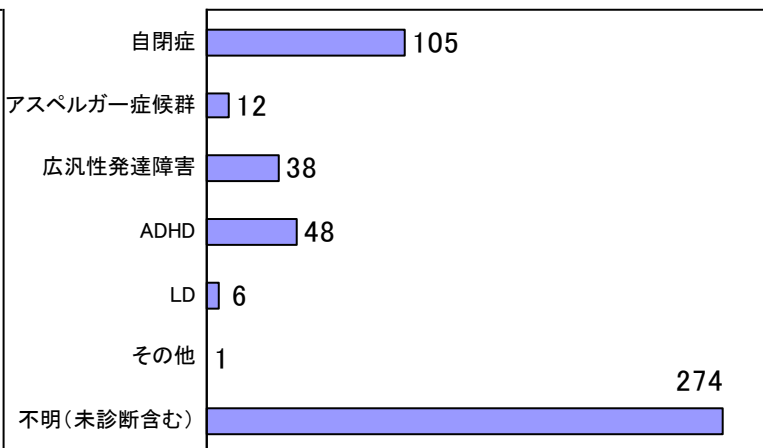


図2 診断種別 (n=484)

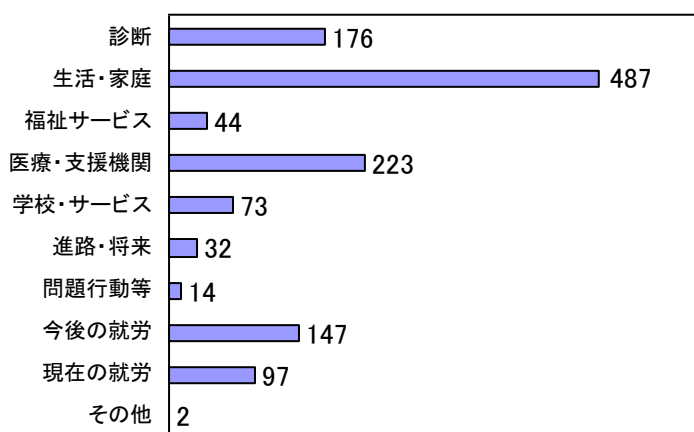


図3 相談内容 (延べ)



栃木県庁ロビーのとちまるくん

栃木県発達障害者支援センターふぉーゆう

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町 3337-1 (栃木県障害者総合相談所内)

TEL 028-623-6111 FAX 028-623-7255

ホームページ

栃木県発達障害者支援センター

検索

